

第3回平和作文コンクールを開催

浄土宗平和協会では、浄土宗宗立・宗門高等学校に在籍している生徒を対象にした、第3回平和作文コンクールを開催した。

本事業は、次代を担う高校生の「平和」への想いや考え等々を知り、浄土宗寺院ならびに教師が、若い世代に対し「平和」について働きかけるために今後取り組むべきことを見つけることを目的として、今年度が3回目となる。

昨年6月に、宗立・宗門高等学校17校を対象に募集、179作品が寄せられた。

応募作品に対し、今年度も学校法人佛教教育学園中等教育プロジェクトマネージャー・福地信也先生を審査委員長に、正副理事長、事務局長の5名で厳正に審査をした結果、総裁賞1名、副総裁賞2名、理事長賞3名、学校賞1校を決定した。

表彰は、該当生徒が在籍する高等学校において、学校長から栄誉を讃え表彰状を授与していただき、応募者全員に参加賞を配布した。

今号では、全受賞作品を掲載し顕彰すると共に、趣旨の通り高校生の「平和」への想いや考えに触れていただければ幸いである。

○応募状況

- ・上宮高等学校……………127作品
- ・上宮太子高等学校…27作品
- ・真和高等学校……………11作品
- ・東海高等学校……………10作品
- ・京都文教高等学校…4作品

○審査結果

- ・総裁賞（1名）
真和高等学校2年生・木野恵輔さん
- ・副総裁賞（2名）
真和高等学校2年生・栞澤文歌さん
上宮太子高等学校2年生・森本陽菜さん
- ・理事長賞（3名）
東海高等学校2年生・牛田 蓮さん
京都文教1年生・水野千夏さん
上宮高等学校3年生・駒井佑名さん
- ・学校賞（1校）
真和高等学校